

○関東・中部地方の地震活動

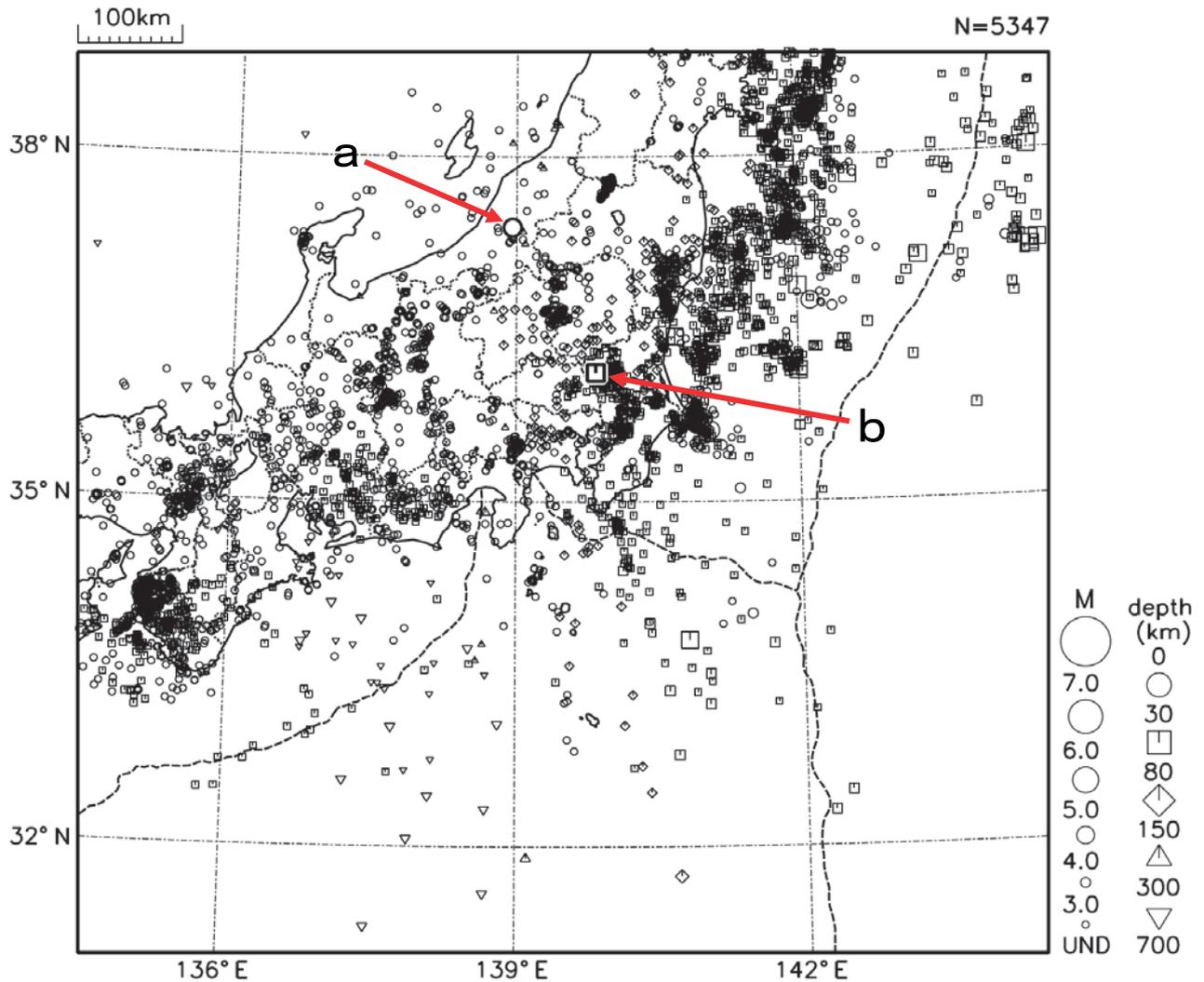


図6 関東・中部地方の震央分布図（2014年4月1日～4月30日）

[概況]

4月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は68回（3月は70回）であった。

4月中の主な地震活動（津波を観測した地震を含む）は次のとおりである。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p. 7 の図 5、p. 8、9 参照）。

2日08時46分（日本時間）にチリ北部沿岸で発生した Mw8.1 の地震（上図範囲外）により津波が発生し、太平洋沿岸や伊豆・小笠原諸島で津波を観測した（p. 45、46 参照）。

8日05時07分に新潟県中越地方の深さ9kmでM4.4の地震（図6中のa）が発生し、新潟県長岡市で震度4を観測したほか、山形県、福島県、群馬県、埼玉県、新潟県、石川県、長野県で震度3～1を観測した（p. 4、15参照）。

18日07時53分に茨城県南部の深さ49kmでM4.7の地震（図6中のb）が発生し、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県で震度4を観測したほか、関東地方を中心に宮城県から長野県・静岡県にかけて震度3～1を観測した（p. 5、16参照）。